

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	1311051000768
施設名	にじいろ保育園八雲
施設所在地	東京都目黒区八雲3-24-11
法人名	ライクキッズ株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

聴覚

<テーマの設定理由>

0歳児：楽器や歌を通して、音に親しみを持ち、感情表現やコミュニケーション能力を養いたため
1歳児：手遊びやうたが大好きなため。
2歳児：リズムに合わせて体を動かし、自分なりに表現できるようにするため。
3歳児：音を出す楽しさ、楽器の音色の違いなどの発見を楽しむため。
クラスみんなで音楽に合わせてリズムにのることを楽しむため。
4歳児：リズム遊び、ダンスなどに興味を持っており、さらに発展させたいため。
様々なリズムに触れ合うため。
5歳児：友だちと一緒に音を出す楽しさを感じているため

2. 活動スケジュール

令和7年5月～6月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

準備物
・カスタネット、すず、タンバリン、トライアングル、鍵盤ハーモニカ、木琴、マラカス

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

0歳児
保育者と触れ合い遊びをする。
動揺など歌に合わせて身体を動かす。
1歳児
季節の手遊び、うた（カエルのがっしょう、ミックスジュース）
ダンス(からだだんだん、わあ〜お)
リズム遊び(パンダうさぎこあら)
楽器に触れる(カステネット、タンバリン)
2歳児
広い遊戯室で行う。
ピアノを使用する。
音楽に合わせて体を動かしてみる。
動物になりきり様々な動きをしてみる。
3歳児
楽器の正しい持ち方を知る。
楽器に触れ、音色を感じる。
かえるのうた、しあわせならてをたたこうなどの曲に合わせてながらみんなで一緒に鳴らしてみる。
目を閉じて楽器の音や生活音などを当てるクイズをする。
4歳児
保育者が出す音やリズムの真似をする。
楽器の音に合わせて歩く、止まる、走る、ジャンプするなどの動作を取り入れる。
音当てクイズ
曲に合わせて好きな楽器で演奏をする。
5歳児
・音遊び
様々な楽器を使って、高低・長さ・リズムを聞き分ける。
音色を聞き分けクイズを楽しむ。
・音楽遊びを楽しむ
・鍵盤ハーモニカや木琴を使ってアンサンブルを楽しむ。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

鳴らすだけではなく、いろいろな楽器の音当てのクイズを行い、 優しい音がした、怖い音がしたなど、どんな音に感じたか意見を交換したり、音の高い低い など、音の違いを理解していた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

「きらきらぼし」をうたったところ、普段からよく聞いている音楽であったのではと顔をあげ、保育者と目を合わせて微笑む姿が見られた。繰り返し手をキラキラさせる動作をすることで、じょじょに動かしていけば良いと思う。

「きゅうりができた」の触れ合い遊びでは、じっと保育者と目を合わせ、最後のくすぐるところでは声を出して笑っていた。2回行ったが、いつくすぐられるのか、期待しているような表情をしていた。触れ合い遊びは、よしやるぞと力を入れて行うのではなく、子どもたちがリラックスしているときにさりげなく行っていきたいと思った。

1歳児

楽器に興味津々で、みんな嬉しそうに手に持っていた。リズムに合わせて、と、曲を流したが、自由に鳴らすことを楽しんでいためリズムに合わせることを意識せずに行っても良かった。

ダンスはからだだんだんが難しかったので、そよかせ向けに簡単な踊りにした方が良かったと思った。

ダンゴムシやかけこはみんなが参加し、高月齢の子どもたちは友だち同士顔を見合わせて楽しむ姿もあった。

2歳児

ピアノの音に合わせて、カエルやうさぎなどの動物になりきり、楽しみながら体を動かしていた。

最初は難しかったが、ピアノの音が止まると体を止めるという動作を何回か繰り返すことで理解していき、聞き分けることができるようになっていった。様々な音をやっていくと楽しい音があり、特に「うさぎやりたい」などとリクエストをする子もいた。単純に楽しむことから、体の動かし方を知ったり、こまかい動きなどもいづれはできるように段階的に行っていきたいと思った。

3歳児

子どもたちが意欲的に取り組めるように、やってみたいと思う楽器を聞いて保育者と一緒に鳴らすことを楽しんだ。音楽に合わせて、リズムに乗って楽しむ姿もあったが、途中から飽きてしまう子もいたので、自由に鳴らす時間を多くしても良いなと思った。

ハンドベルが特に気に入ったようで、保育者がきらきらぼしを演奏すると「すごい!」「きれいな音!」と目を輝かせていた。保育者と一緒に音の違いを感じていた。音の高い低いは理解が難しかったが、「この音が好き!」というのは感じていた。楽器の持ち方や音の鳴らし方をみんなで確認しながら丁寧に活動を行うことができた。

4歳児

ピアノのリズムに合わせて走る、歩く、止まる、ジャンプするなどの動きを加えてリズム遊びを行った。友だち同士で「今は止まるよ」などと声を掛け合ったり、協力する姿が見られた。自分たちだけでなく、友だちも気にかけて、みんなでいっしょにやろうという気持ちが育っているなと感じた。

楽器では保育者のリズムを真似するところから行ったが、真剣に聞きながら取り組む姿が見られた。リズム打ちをしている時に「きらきらぼしに合いそうだね」と、気づく姿も見られた。

またという声が聞かれたので、定期的に活動を行っていきたい。